

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和6年4月4日(2024.4.4)

【公開番号】特開2023-117298(P2023-117298A)
 【公開日】令和5年8月23日(2023.8.23)
 【年通号数】公開公報(特許)2023-158
 【出願番号】特願2022-19933(P2022-19933)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 A

A 6 3 F 7/02 3 0 1 C

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和6年3月27日(2024.3.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定条件の成立に基づき行われる抽選の結果に基づいて遊技者に遊技価値を付与する遊技機において、

遊技に用いられた遊技価値と付与された遊技価値との差分が特定値に達したか否かを判定する判定手段と、

遊技機の状態を制御する遊技制御手段と、

30

所定の報知を行う報知手段と、

を備え、

前記遊技制御手段は、前記差分が前記特定値に達したと判定された場合に、遊技の進行を不能にする遊技不能状態に制御可能であり、

前記差分が前記特定値に達する前には、前記特定値に達するまでの前記差分に関する事前報知を実行可能であり、

さらに、前記事前報知は、所定の演出表示手段に事前報知画像を表示することで外部に報知されるものであり、

前記事前報知画像は、前記事前報知の実行中の遊技状況に拘わらず、前記演出表示手段にて不変とされる位置に表示されるものであって、

40

さらに、前記遊技不能状態では前記抽選が行われ

ことを特徴する遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記した目的を達成するために、請求項1に係る発明においては、

所定条件の成立に基づき行われる抽選の結果に基づいて遊技者に遊技価値を付与する遊

50

技機において、

遊技に用いられた遊技価値と付与された遊技価値との差分が特定値に達したか否かを判定する判定手段と、

遊技機の状態を制御する遊技制御手段と、

所定の報知を行う報知手段と、

を備え、

前記遊技制御手段は、前記差分が前記特定値に達したと判定された場合に、遊技の進行を不能にする遊技不能状態に制御可能であり、

前記差分が前記特定値に達する前には、前記特定値に達するまでの前記差分に関する事前報知を実行可能であり、

さらに、前記事前報知は、所定の演出表示手段に事前報知画像を表示することで外部に報知されるものであり、

前記事前報知画像は、前記事前報知の実行中の遊技状況に拘わらず、前記演出表示手段にて不変とされる位置に表示されるものであって、

さらに、前記遊技不能状態では前記抽選が行われないことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

このように、本発明によれば、遊技機の管理の適正化を図ることができる。

10

20

30

40

50